

夢を、カタチに。



VISUALIZE YOUR DREAM

| 東亜ハウスのご案内 |



TOA HOUSE 東亜ハウス



D

東亜ハウスは創業50年。安全・安心で良質な住空間を、これからもお届けしてまいります。

東亜ハウスは創業以来50年。その設計力とデザイン力を武器に、さまざまなコンセプトの住まいを提案してまいりました。東亜ハウスの一級建築士や女性建築士が、お客様のご要望を最大限に取り入れて設計し、徹底した品質管理で造り上げていく。まさにオンリーワンの住まいです。私たちはこれからも、新しい価値を常にプラスしていきながら、一つの企業で住まいに関するすべてのことが「ワンストップ」で対応できる安心と信頼を提供してまいります。



東亜ハウスは5つの強味で、地域のみなさまの住まいの夢をカタチにします。

創業50年、戸建て住宅5,000棟の実績と信頼。

東亜ハウスは1970年の創業以来、木の家を造り続けてきました。その建築実績は実に5,000棟。これからも、地域の家づくりを手がけるだけでなく、宅地開発・マンション・リフォーム・不動産流通など、総合不動産企業として躍進を続けてまいります。



優れた設計力、感性豊かなデザイン力。

東亜ハウスには、一級建築士や女性建築士、インテリアコーディネーター、宅地建物取引士など、社内に数多くのプロが揃っています。設計力、デザイン力、技術力、そしてお客様との信頼関係。すべてにご満足いただけるよう、私たちは常に進化し続けます。



万全の長期50年保証と、徹底した自社管理体制。

住まいにずっと長く、喜んで住んでいただくために、徹底した品質管理と万全のアフターフォロー体制を構築しています。その最大の特徴が長期50年保証です。東亜ハウス創業から50年のノウハウの蓄積があるからこそ実現したこの保証は、自社できめ細かく点検・管理しながら、半世紀の長きに渡ってお住まいを見守り続けます。



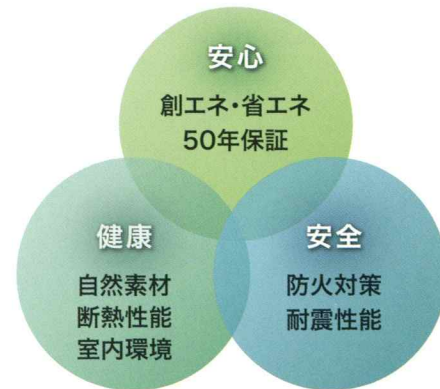
健康で安全・安心な家造り。

地震や火災に強く、家族が健康で暮らせる家。その実現のために、最新のテクノロジーを駆使しながら、自然素材にこだわった家づくりを行っています。そして、太陽光発電や蓄電システムなどの創エネ・省エネ技術で、環境や家計に優しい家づくりを推進しています。

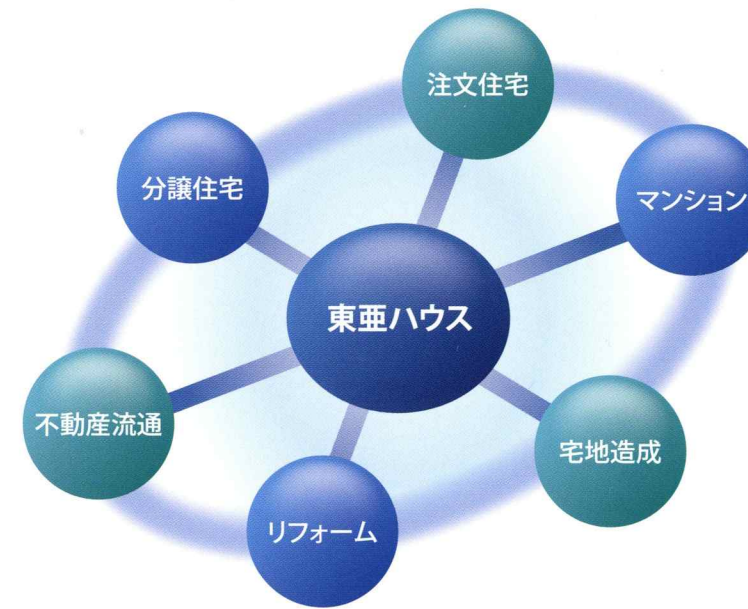


木の住まいで、地域と地域のみなさまへ貢献。

木の強さ、木の優しさを知り尽くした東亜ハウスの家。高品質な広島県産材を積極的に活用し、地域にも大きく貢献する地産地消の家づくりを推進しています。また、地域の森を育てる植林活動「東亜の森」づくりを行うことで、自然環境保護にも力を入れています。



土地探しから新築施工、リフォームまで。注文住宅から宅地造成、不動産流通まで。すべてをワンストップでお応えする、それが安心と信頼の東亜ハウスです。



注文住宅モデル



分譲住宅



リフォーム

地域社会に貢献するワンストップカンパニー



3つの力を一つに結集し、ワンチームで地域社会に大きく貢献する東亜グループです。

東亜グループ < 東亜地所・東亜ハウス・TOAコミュニケーション >

東亜グループは創業55年の歴史を誇り、大規模宅地開発やマンション・ビル開発の東亜地所とマンション・ビル管理のTOAコミュニケーション、そして東亜ハウスの3つの企業からなる総合不動産企業グループです。これからも、広島の人と暮らしを支えるために、グループパワーを結集し大きく発展していきます。

東亜グループの主要実績

広島都市圏で宅地供給実績 No.1
 団地開発 全34団地 11,571区画
 戸建て住宅建築 5,000棟
 マンション開発 ロイヤルシリーズ全20棟 825戸

<2020年3月現在>

東亜グループの沿革

- 1965年 東亜地所株式会社を設立
- 1970年 東亜ハウス株式会社を設立
- 1974年 東亜ハウス一級建築士事務所開設
- 1987年 宮園住宅展主催
- 1990年 マンション事業へ進出 「ロイヤルクリスタル光南」分譲開始
- 1995年 プラスYou住宅提案にて建設大臣表彰受賞
- 2000年 中四国初の環境共生住宅認定
- 2003年 東亜祇園ニュータウン「春日野」分譲開始
- 2010年 東亜ハウス創立40周年、広島初「エネファーム」搭載モデルハウスオープン
- 2015年 TOAコミュニケーション株式会社設立
- 2019年 東亜地所1階にカフェと不動産情報センターを併設した「トリアカフェ」を開設
- 2020年 東亜地所創立55周年 東亜ハウス創立50周年 戸建て住宅5,000棟達成



東亜祇園ニュータウン「春日野」



ロイヤルシティビュー 観音



ロハストーリー



東亜不動産情報センター「トリアカフェ」

MODEL HOUSE OPEN

アスタ・呉ポー・春日野・こころの各展示場に、
様々なコンセプトのモデルハウスをオープンしています。



アスタ住宅展示場

LOHASTORY ゼロクリエ
ZERO CREA



呉ポー住宅展示場

LOHASTORY
●ロハストーリー●



令和春日野住宅展示場

Minimal-Design
(ミニマル・デザイン)



こころ住宅展示場

WA Modern



住まいの夢をカタチにする

東亜ハウス



0120-21-4141

東亜ハウス



<http://toahouse.co.jp/>



本社 | 〒730-0013 広島市中区八丁堀6-16(第一東亜ビル) TEL.082-221-6116 FAX.082-221-6174
岡山営業所 | 〒700-0817 岡山市北区弓之町8-12 タイヤパレス弓之町1F TEL.086-232-6116 FAX.086-234-2303

アスタ住宅展示場 | 〒732-0068 広島市東区牛田新町2丁目2-10 令和春日野住宅展示場 | 〒731-0139 広島市安佐南区山本新町4丁目28
呉ポー住宅展示場 | 〒737-0875 呉市天応大浜3丁目3-3 こころ住宅展示場 | 〒731-5109 広島市佐伯区石内北2丁目22-6



この技術で、この星を。

 高砂熱学工業株式会社

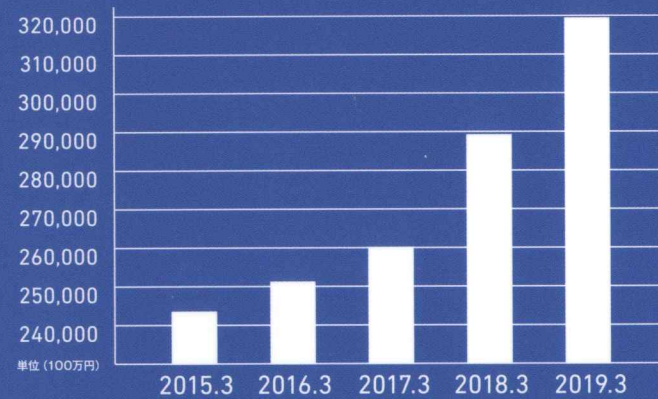
RECRUITING INFORMATION TAKASAGO THERMAL ENGINEERING CO., LTD.
ENVIRONMENTAL SOLUTION PROFESSIONAL



TAKASAGO FAST FACTS

AMOUNT OF SALES

売上高



空調設備業界 **No.1**

NUMBER OF PATENTS

特許取得件数 (2019年2月末)

業界**No.1**

509 件

AWARDS

受賞



空気調和
衛生工学会賞

合計受賞件数
No.1

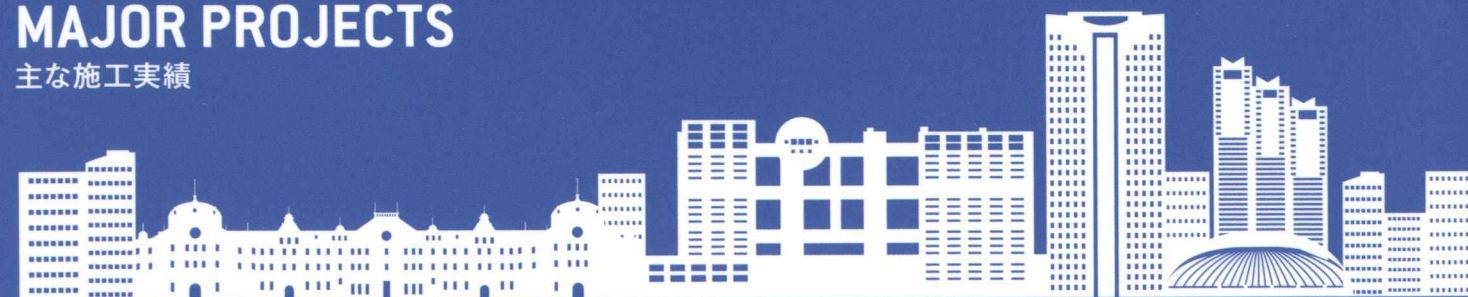
QUALIFIED PERSON

資格取得人数 (2019年11月)



MAJOR PROJECTS

主な施工実績



東京駅、東京ドーム、JRセントラルタワーズ、大阪ステーションシティ、横浜ランドマークタワー、TOHOシネマズ新宿、フジテレビ、東京国際フォーラム、六本木ヒルズ、日本テレビタワー、パークハイアット東京 その他多数

OVERSEAS BASES

海外拠点



- 1 高砂建築工程 (北京) 有限公司 (2003)
- 2 タカサゴ・シンガポール (1974)
- 3 タイ・タカサゴ (1984)
- 4 タカサゴ・マレーシア (1980)
- 5 タカサゴ・香港 (1994)
- 6 タカサゴ・ベトナム (2007)
- 7 タカサゴ・インドネシア (2013)
- 8 ミャンマー支店 (2014)
- 9 タカサゴエンジニアリング・メキシコ (2015)
- 10 ICLEAN社・インド (2002)

CONSTRUCTION TYPES

施工物件種類



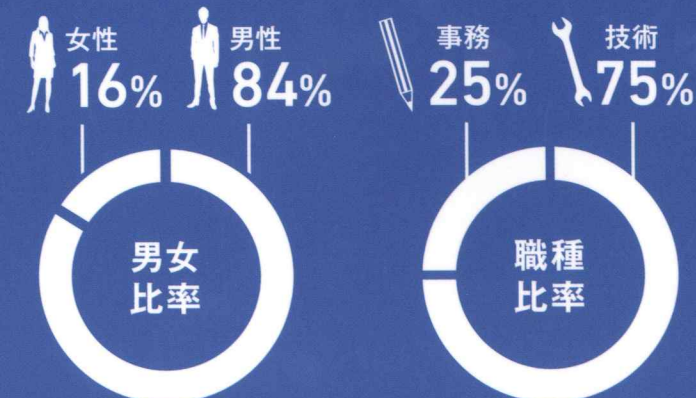
ACTIVITIES IN 20s

若手の活躍 (2019年4月 20代の社員)

20代の
現場代理人経験者 **71** 名

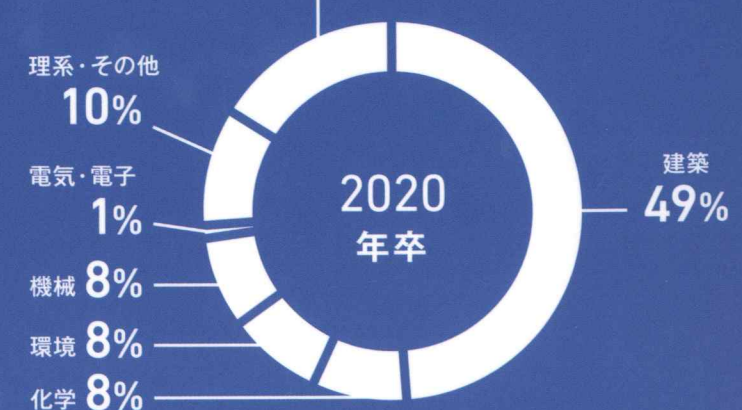
NUMBER OF EMPLOYEES

従業員数



MAJOR

内定者専攻内訳



TAKASAGO SOLUTION MAP

人の集う建物には、快適な環境をもたらす設備が、必要とされています。また、病院や工場など、高度な条件の環境が求められる場所には、高砂熱学工業の技術の粋を集めた設備が活躍しています。あなたの街にある、その心地良い環境も、空調設備業界No.1の、高砂熱学工業の先輩たちが関わっているかもしれませんね。そんな、高砂熱学工業の技術の今と、これからの未来の一部をご紹介します。

AIR CONDITIONING OFFICE BUILDING

オフィスビルや商業施設の多くは、ビル内の1カ所に熱源設備を集約させた全館冷暖房方式を採用しています。その設備設計と施工の品質が高く評価され、国内外の有名なビルの空調を数多く手がけてきた高砂熱学工業は、事業規模だけでなく、技術力においてもトップランナーです。



プロジェクト
ファイル

オフィスビル空調

DISTRICT HEATING & COOLING

建物ごとに冷暖房設備を設置するのではなく、冷水や温水などを一カ所でまとめて製造し、複数の建物に供給する「地域冷暖房システム」。点在する設備をまとめることで、エリア全体におけるエネルギーの製造・使用・メンテナンスの効率性が向上し、省資源や省CO₂、省スペースをもたらします。



地域冷暖房
システム

地域冷暖房

DRY ROOM

空気中の水分が製造工程の中で材料と反応してしまうことが大きな問題となるリチウムイオン電池の製造現場。そこでは極限まで水分を除去することのできる高砂熱学工業の技術である「ドライルーム®」の提供を通じて、製造業のさまざまな技術革新に貢献しています。



ドライルーム®

工場設備

NEW SOLUTION!

吸着材蓄熱システム

工場などでの廃熱。今まで低温廃熱の利用は難しく捨てられていました。高砂熱学工業は低温廃熱でも蓄熱を可能とした吸着材を用いて他の場所にトラックで運び、有効利用する技術を開発しています。

HIGH LEVEL AIR CONDITIONING

さまざまな人が集う病院。すべての人に適した環境を提供するのが高砂熱学工業の技術です。例えば、クリーンルームやエアバランス制御の技術で清潔なゾーンを生み出すことにより、院内感染を防止。また24時間365日休まない病院のエネルギー消費の低減により、環境にも貢献します。



クリーンルーム

クリーンルーム + エアバランス 省エネルギー技術

SUPER ICE SYSTEM

水産業に向けて、過冷却現象(液体が本来は固まる温度でも凍らない状態であること)による水蓄熱技術を応用した、独自の次世代の製氷システムSIS-HF® (Super Ice System for HIGH FRESHNESS)を開発。超微細なシャーベットアイスの供給を実現したこの製氷機により、輸送中の魚を今まで以上に高い鮮度に保つことが可能になりました。



SIS-HF®

過冷却技術

天野 紗由利 Sayuri Amano

設計 2013年入社

計算を重ね、建物に最適な空調設計を導きます。

私が所属する設計部門の役割は、現場で施工に入る前段階で、建物の基本骨格である躯体の構成が描かれた設計図面を基に、各フロア・部屋でどのように空調をコントロールするかを考え、適切な熱負荷計算を行い、空調機器の容量や配管の取り回しなどを決めていくものです。実は建物の諸条件を把握し、そのデータを当社の先輩たちがつくったシミュレーションソフトに入力すれば、おおよその答えが出てきます。でも、建物はどれひとつと同じものはありませんから、それだけでは不十分。ゼネコン、設計事務所との打ち合わせで細部を確認し、電卓で細かい計算を行って調整を入れる必要があるのです。設計業務と言っても、図面を描く時間よりも設備の検討や電卓を叩いて計算している時間の方が多く仕事です。入社4年目に施工管理から設計に異動になり、現在は某大型スポーツ競技場の空調設計をチームの一員として担当中です。当社では、若手社員でも重要案件を大胆に任せられることがよくあります。時として自分の現在のスキル以上の課題を抱え込むことにもなります。それでも、上司や先輩が時間を割いて後輩にいてねいに指導する文化が根付いていて、ゼネコンの担当者などから「空調ナンバーワンの高砂熱学工業さんなら何とかできますよね」と言われると、壁を乗り越えようとするモチベーションが高まります。今後も、空調をデザインするプロとして、誇りと自覚を持って設計に臨んでいきたいですね。

稲垣 航 Kho Inagaki

施工管理 2016年入社

難度の高い施工を乗り越え技術を高めています。

多彩な建物に高度な技術で挑む当社。病院や研究施設は化学物質などを室内に滞留させない空調の設計が必要ですし、半導体工場などでは空気中のゴミを極限まで減らす特殊設備を設置します。若手の施工管理にも、このような案件が任せられます。現場リーダーの指導の下、工程の進捗管理や仕上げのチェック、資材の発注といった基本業務を修得しつつ、特別な技術にも挑むのです。私も2年目に、シネマコンプレックスの施工管理を担当しました。10を超える映画館を集約した大型施設であり、それだけでも取り組みがいはいは大きいのですが、さらに映画館の空調設備工事には音と振動に関して細心の配慮が必要でした。上映中、静かなシーンで、空調機器から漏れる音が聞こえたりすると興奮めですからね。そこで、配管を通す壁と管の間には防振・遮音のためのシートを貼り、機械類は共振しないように設置を工夫するなど、先輩たちが培ってきた静音のための施工ノウハウを学びながら、工事を監督しました。また、天井裏のダクトや配管の施工が完了したときは、音漏れや施工不良がないか何度もチェックしています。映画館の天井は高く、いったん足場を解体した後に再工事の必要性が発覚すれば、再び足場を組むための膨大なコストと納期がかかってしまうからです。竣工後、多くの職人さんから、「この現場はとてもやりやすかった」と言ってもらったとき、これからも難しい工事に立ち向かいたいという勇気が湧いてきました。

加藤 州太 Shuta Kato

営業 2015年入社

若手営業は情報収集で大型契約を引き寄せます。

高砂熱学工業が手がけるプロジェクトは、数十億円規模の受注金額になることも珍しくありません。そうした大型契約を締結する重要な商談は、上司や先輩社員とチームで進めます。その中で私の主な役割は、施主やゼネコンなどのお客さまを定期訪問し、大手不動産・大型商業施設といった今後に予定される大規模工事に関する情報を収集する業務です。価値のある情報を提供してもらうには、若手らしい何でも吸収しようとする真摯な姿勢が必要です。地道な活動ですが、早期の情報収集が大きな契約につながります。また、小規模な改修案件などでは私一人で全般を取りまとめることもあります。入社2年目の春に忘れられない出来事がありました。多くの建物が半壊した2016年の熊本地震です。技術研修が終わったばかりの私は、施工管理として出張することになったのです。初日は、交通網が混乱する中、福岡から熊本に7時間かけて入りました。そこから2カ月半、全国から人が集まり、復興に向けて力を合わせていく中、私も建物の中が快適という当たり前のことを取り戻すために全力を注いだのです。この経験は、今の私の営業活動に大きなモチベーションをもたらしました。普段は気づかない当たり前の快適さがいかに重要であり、それを実現に導いていく当社の事業が、どれだけ意義の大きなものであるか再確認できたからです。いずれは私も大型商談の中心的な役割を任せられるようになります。その時に輝けるように、若手のうちに学べることはすべて吸収したいと考えています。

本井 杏奈 Anna Motoi

研究開発 2014年入社

「快適」や「安全」を導く空調技術を担います。

技術研究所は、未来を見据えた基礎研究から目の前の課題を克服するための開発に至るまで、多様なイノベーションを担います。その一員として私が研究開発を行っているのは、主に製薬業界や化学業界、大学などの研究所で使用されるヒュームフード(ドラフトチャンバ)に付加する、省エネ効果の高い排気システム製品「i-Fume®(アイ・ヒューム)」です。ヒュームフードは、有害な化学物質を発生させる実験には不可欠な、ガラス扉のついた箱状の実験設備。ファンが箱内の空気を屋外に強制排気することで、生じた有害物質を箱の外の実験者にばく露させない仕組みになっています。ところがこの排気について、従来は常に一定風量を保つことで安全性を担保しており、空調した空気を屋外に捨ててしまうため、電力消費は莫大でした。施設によっては、実験室の空調エネルギーが、建屋全体の使用量のかなりの割合を占めます。そこで「i-Fume®」では扉の開度を検知するセンサがVAV(可変風量装置)をコントロール。高速・高安定な風量制御により研究者の安全を確保した上で、風量を自動で適切に絞ることにより、大幅な省エネを実現しました。小規模設備向けのラインナップ拡充もあり、導入予定の研究機関が急増しています。この「i-Fume®」の追加機能の開発や導入支援の一環で、お客さまにプレゼンを行う機会も経験しました。多くの中間の期待を背負うこの重要な業務をこなしてきたことは、大きな自信につながっています。

NEW SOLUTION! エネルギーサービス + スマートプラットフォーム

各所に設置されたエネルギー供給設備をIoTで接続しクラウド上のサーバで管理します。さらにAIの需要予測から最適運用が可能なプラットフォームを展開し、お客様と共に建物の省エネルギーを実現していきます。



エネルギーサービス



スマートプラットフォーム (SP)

NEW SOLUTION! 水素ステーション

普及中の従来型水素ステーション。自社開発した「水電解・燃料電池セル」による再生可能エネルギーを付加し、さらなる低炭素化域のエネルギー融通を実現していきます。

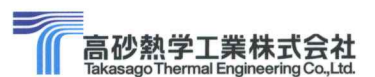


水素利用型蓄電装置



新卒採用サイト

<https://www.tte-net.com/recruit/recruit.html>



Copyright © Takasago Thermal Engineering Co., Ltd. All Rights Reserved. 著作権者の許可なく複製・転載・改変等の行為を禁止します。